

青梅街道清掃大作戦！！

13日、杉並区シルバー人材センターにより、高齢者が青梅街道沿いのごみを拾う「青梅街道清掃大作戦」が実施されました。当日参加した約140人の会員は、暑さにも負けず、丁寧にゴミを拾いながら地域貢献に努めました。

毎年恒例、杉並区シルバー人材センターのメンバー140名による「青梅街道清掃大作戦」が開催されました。今回の清掃活動は、シルバー人材センターで働く高齢者が街の美化に努めるとともに、地域貢献をしようと平成5年から始まり、今年で23回目になります。

清掃は、青梅街道の区立蚕糸の森公園から井草八幡宮までの約6.2キロメートルを4つのグループに分かれて行われました。目印の赤い半被を着た参加者は、ゴミ袋とトンガ



を持ち、歩道に植えられた街路樹の下などに目を光らせ、たばこの吸い殻や紙くずなどを丁寧に拾って行きました。また、清掃活動を行いながら、センターの事業などを紹介するチラシを通行人に配布し、活動について説明していました。

この日、活動に参加した63歳の男性は、「普段は植木の手入れなどの仕事をしているが、仕事だけでなく、ボランティアとして社会貢献したい」と語り、熱心に活動していました。最終的に、この日集められたのは30リットルのゴミ袋37袋となり、参加者はみな達成感でいっぱいの様子でした。

【報道機関 問い合わせ先】

保健福祉部高齢者施策課 電話 03-3312-2111

総務部広報課 電話 03-3312-2111